Rotary
District 2760

2022-23 年度

補助金活用のための提出書類書き方ガイド

ガバナー事務所【財団】

✆052-211-2760 ✉fbnrach@rotary2760.org

●もくじ●

1 書類ご提出にあたって …… P.01

2 2022-23年度用クラブと地区の間で取り交わすMOU …… P.02

3 2022-23年度地区補助金申請可能額一覧表 …… P.06

4 地区補助金申請書類

4-1 チェックリスト申請時用 …… P.07

4-2 様式1 …… P.08

4-3 様式2-1 …… P.09

4-4 様式2-2 …… P.10

5 地区補助金報告書類

5-1 チェックリスト報告時用 …… P.11

5-2 様式3 …… P.13

5-3 様式4-1 …… P.14

5-4 様式4-2 …… P.15

5-5 預金出納帳 …… P.16

6 RID2760地区財団活動資金申請書 …… P.17

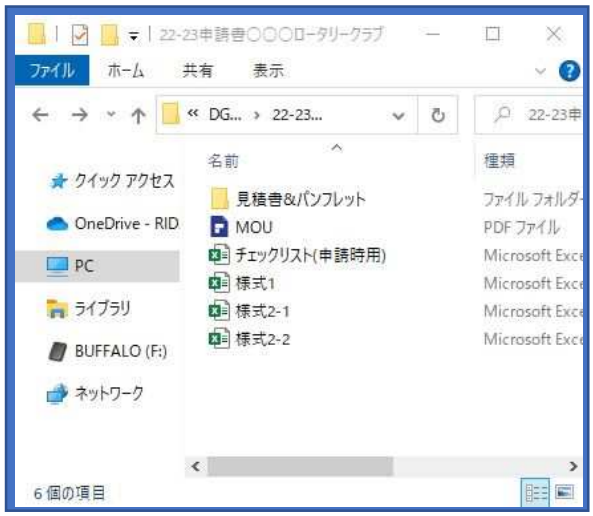
2022-23 年度　書類ご提出にあたって

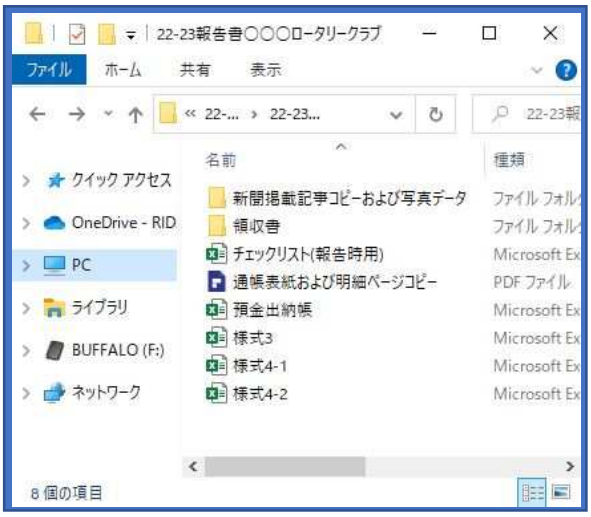
＜地区補助金＞

●書類作成および事業実施にあたっては、『**チェックリスト**』に沿って進めてください。

●全てのファイルは、**①項目ごとに名前をつけ、② 1 つのフォルダにまとめ、③zip 等で圧縮**して **DCS にて**ご提出ください。

フォルダ内　例





＜グローバル補助金＞

●地区の DDF を活用される場合は、

My ROTARY への入力前に、『**RID2760 地区財団活動資金申請書**』を財団アドレス fbranch@rotary2760.org へ、**メールにて**ご提出ください。

●実施国側クラブが、すでに My ROTARY に入力をしている場合には、申請書のコピーもあわせてご提出ください。

★提出書類は、覚書（MOU）をのぞき、PC 入力で作成してください。

★プロジェクト完了から少なくとも５年間は、提出書類を保管してください。

FAX を通した書類の提出はご遠慮願います。

関係者様への書類転送の際はご注意ください。ご協力よろしくお願いいたします。

クラブの参加資格認定：覚書（MOU）

~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~

ロータリー財団

補助金の授与と受諾の条件 と併せ内容をよくご確認の上、４ページ目に**署名**をしてください。

1. クラブの参加資格
2. クラブ役員の責務
3. 財務管理計画
4. 銀行口座に関する要件
5. 補助金資金の使用に関する報告
6. 書類の保管
7. 補助金資金の不正使用に関する報告

1. クラブの参加資格

クラブは、ロータリー財団のグローバル補助金とパッケージ・グラントの活用にあたって、ロータリー財団（以下「財団」）から提供されるこの覚書（MOU）に記載された財務と資金管理の要件を遂行すること、および、毎年最低 1 名のクラブ会員を地区主催の補助金管理セミナーに出席させることに同意しなければならない。地区は、クラブの参加資格として追加の要件を定めたり、地区補助金の活用についてもクラブの参加資格認定を義務づけることができる。これらの条件をすべて満たすことにより、クラブの参加資格が認定され、ロータリー財団補助金プログラムにクラブが参加することが認められる。

A. 参加資格条件がすべて満たされた場合には、1 ロータリー年度にわたり、クラブの補助金への参加資格が認められる。
B. クラブが認定状況を維持するには、この覚書（MOU）、地区が定めた追加要件、その他該当するすべてのロータリー財団方針を順守しなければならない。
C. 資金の管理を誰が行ったとしても、クラブが提唱した補助金資金の使用に対しては、クラブが責任を負う。
D. 以下のような補助金資金の不正使用ならびに不適切な管理（ただしこれらに限られない）が確認された場合、クラブの参加資格が保留、あるいは取り消しとなる場合がある：
不正、偽造、会員情報の改ざん、重大な過失、また受益者の健康、福利、安全を脅かす行為、不適切な寄付、私益のための資金使用、利害対立の未開示、個人による補助金資金の独占、報告書の偽造、水増し行為、受益者からの金銭の受領、不法行為、認められていない目的での補助金資金使用。
E. クラブは、いかなる財務監査、補助金監査、業務監査にも協力しなければならない。
~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~

2. クラブ役員の責務

クラブ役員は、クラブの参加資格認定およびロータリー財団補助金の適切な使用について主要な責任を有する。

クラブ役員の責務には以下が含まれる。

A. クラブの資格認定手続きの遂行と管理、認定状況の維持を担当するクラブ会員を最低 1 名任命する。
B. すべてのロータリー財団補助金が、資金管理の方策と適切な補助金管理の慣行に従って管理されるよう確認する。
C. 補助金に関与するすべての人が、実際の利害の対立や、利害の対立であると認識される事態を避けるように活動するよう確認する。

3. 財務管理計画

クラブは、補助金の一貫した管理を行うために、書面で財務管理計画を作成しなければならない。

財務管理計画には、以下の手続きが含まれていなければならない。

A. すべての領収書と補助金資金の支払いの記録を含め、標準的な会計基準に則って会計を維持する。
B. 必要に応じて、補助金の資金を支払う。
C. 資金の取り扱いは、複数の人で分担する。
D. 補助金で購入した備品・設備やその他の財産の目録システムを確立し、補助金関連活動のために購入したもの、作られたもの、配布されたものの記録を付ける。
E. 資金の換金等を含む全補助金活動が、現地の法律や規制を順守したものであることを確認する。

4. 銀行口座に関する要件

補助金資金を受け取るには、ロータリー財団の補助金資金の受領と支払いのみを目的とする口座をクラブが設けなければならない。

A. クラブの銀行口座は以下を満たしていなければならない。
   1. 資金の支払いには、クラブの少なくとも2名のロータリアンが署名人となること。
   2. 低金利、または無金利の口座であること
B. 利子が生じた場合には、すべて書類に記録し、承認された補助金活動に使用するか、ロータリー財団に返還しなければならない。

C. クラブが提唱する各補助金につき、別個の口座を開設し、口座名は、補助金用であることが明らかに分かるものとすべきである。
D. 補助金は、投資用口座に預金してはならない。これには、投資信託、譲渡性預金、債権、株の口座が含まれる（ただし、これらに限られるものではない）。
E. ロータリー財団補助金資金の受領および使用を裏付ける銀行明細書をいつでも提示できるようにしておかなければならない。
F. クラブは、署名人の交代に備えて、銀行口座の管理責任の引継ぎ計画書を作成し、保管しなければならない。

5. 補助金資金の使用に関する報告

クラブは、ロータリー財団のすべての報告要件に従わなければならない。補助金に関する報告を通じて、ロータリー財団は補助金の使用状況を知ることができる。このため、この報告は補助金の適切な資金管理の重要な部分である。

6. 書類の保管

クラブは、参加資格認定とロータリー財団補助金に関連する重要書類を保存するための、適切な記録管理システムをつくり、これを維持するものとする。これらの書類を保管することにより、補助金管理の透明性が保たれるとともに、監査や財務評価の準備に役立つ。

A. 保管する必要のある書類には、以下が含まれる（ただし、以下に限られない）。
   1. 銀行口座に関する情報（過去の銀行明細書を含む）。
   2. 署名入りのクラブの覚書（MOU）を含む、クラブの参加資格認定に関する書類。
   3. 計画や手続きを記載した書類。これには以下が含まれる。
      a. 財務管理計画書
      b. 書類の保存と管理の手続き
      c. 銀行口座署名人の引継ぎ計画書、および銀行口座の情報と書類の保管
   4. 購入したすべてのものの領収書と請求書を含む、補助金に関連する情報
B. クラブの記録は、クラブのロータリアンが、または地区が要請した場合は地区が、閲覧、入手できるようにしなければならない。
C. 書類は、少なくとも 5 年間、もしくは国や地域の法律によってはそれ以上の期間、保管しなければならない（日本の場合、グローバル補助金奨学金に関する書類は 10 年間保管しなければならない）。

7. 補助金資金の不正使用に関する報告

補助金資金の不正使用や不適切な管理があった場合、またはそう疑われる場合には、クラブはこれを地区に報告しなければならない。このような報告により、補助金資金の不正使用が絶対に許されないという環境をクラブ内に作り出すことができる。

承認と同意

この覚書（MOU）は、クラブと地区の間に交わされる同意書であり、補助金活動の適切な管理と財団補助金資金の適切な管理を行うための措置をクラブが取ることを認めるものである。この文書を承認することにより、クラブは、この覚書（MOU）に記載されたすべての条件と要件に従うことに同意する。

○○○○ ロータリー・クラブを代表し、下記署名人は、**2022-23** ロータリー年度、この覚書（MOU）に記載されたすべての条件と要件に従い、これらの要件に関してクラブの方針や手続に変更や修正があった場合には、国際ロータリー第 **2760** 地区に通知することに同意する。

クラブ会長	
就任年度	2022-23 年度
氏　名	現会長エレクト氏名（ゴム印可）
署　名	自筆
日　付	署名した日付（ゴム印可）

クラブ会長エレクト	
就任年度	2022-23 年度
氏　名	現会長ノミニー氏名（ゴム印可）
署　名	自筆
日　付	署名した日付（ゴム印可）

PDF で提出する

2022-23年度　地区補助金申請可能額一覧表

分区	クラブ名	2019年7月1日会員数	2019-20年度年次基金寄付合計($)	一人あたり($)	申請可能額 年次基金寄付総額の25%($)
	地区合計	**4815**	**788,011.33**	163.66	**197,002.83**
南尾張分区	**半田**	58	9,000.00	155.17	**2,250.00**
	常滑	41	4,200.00	102.44	**1,050.00**
	東海	54	9,629.58	178.33	**2,407.40**
	東知多	23	2,555.56	111.11	**638.89**
	半田南	35	8,899.00	254.26	**2,224.75**
	大府	21	833.40	39.69	**208.35**
西尾張分区	**一宮**	109	20,027.27	183.74	**5,006.82**
	津島	61	10,126.84	166.01	**2,531.71**
	尾西	18	2,800.00	155.56	**700.00**
	一宮北	41	6,460.00	157.56	**1,615.00**
	稲沢	45	6,850.00	152.22	**1,712.50**
	あま	75	19,983.40	266.45	**4,995.85**
	名古屋清須	32	7,050.00	220.31	**1,762.50**
	尾張中央	30	5,050.00	168.33	**1,262.50**
	一宮中央	45	8,505.00	189.00	**2,126.25**
東尾張分区	**瀬戸**	57	10,049.63	176.31	**2,512.41**
	犬山	53	12,204.32	230.27	**3,051.08**
	江南	45	17,295.49	384.34	**4,323.87**
	小牧	32	5,781.27	180.66	**1,445.32**
	春日井	50	6,000.00	120.00	**1,500.00**
	尾張旭	21	2,612.02	124.38	**653.01**
	名古屋空港	50	8,749.43	174.99	**2,187.36**
	瀬戸北	48	8,149.27	169.78	**2,037.32**
	岩倉	11	833.31	75.76	**208.33**
	名古屋城北	26	3,564.18	137.08	**891.05**
	愛知長久手	17	2,700.00	158.82	**675.00**
	愛知ロータリーE	20	3,253.00	162.65	**813.25**
西名古屋分区	**名古屋**	181	27,386.84	151.31	**6,846.71**
	名古屋西	91	13,811.33	151.77	**3,452.83**
	名古屋南	106	23,550.04	222.17	**5,887.51**
	名古屋みなと	69	10,908.88	158.10	**2,727.22**
	名古屋東南	78	14,840.08	190.26	**3,710.02**
	名古屋中	142	18,754.08	132.07	**4,688.52**
	名古屋瑞穂	66	16,200.00	245.45	**4,050.00**
	名古屋大須	53	10,916.59	205.97	**2,729.15**
	名古屋栄	102	16,324.50	160.04	**4,081.13**
	名古屋名南	58	6,111.25	105.37	**1,527.81**
	名古屋名駅	83	16,438.59	198.06	**4,109.65**
	名古屋丸の内	49	7,473.35	152.52	**1,868.34**
	中部名古屋みらい	23	3,450.00	150.00	**862.50**
	名古屋宮の杜	43	3,201.70	74.46	**800.43**

分区	クラブ名	2019年7月1日会員数	2019-20年度年次基金寄付合計($)	一人あたり($)	申請可能額 年次基金寄付総額の25%($)
東名古屋分区	**名古屋北**	101	20,892.59	206.86	**5,223.15**
	名古屋東	89	13,369.57	150.22	**3,342.39**
	名古屋守山	54	19,300.00	357.41	**4,825.00**
	名古屋和合	88	17,369.15	197.38	**4,342.29**
	名古屋名東	58	17,717.29	305.47	**4,429.32**
	名古屋名北	36	3,300.00	91.67	**825.00**
	名古屋千種	35	4,350.00	124.29	**1,087.50**
	名古屋昭和	54	5,183.65	95.99	**1,295.91**
	名古屋錦	38	7,136.71	187.81	**1,784.18**
	名古屋東山	29	4,583.40	158.05	**1,145.85**
	名古屋葵	19	1,900.00	100.00	**475.00**
	名古屋アイリス	37	4,950.00	133.78	**1,237.50**
東三河分区	**豊橋**	119	18,593.52	156.25	**4,648.38**
	蒲郡	61	6,494.34	106.46	**1,623.59**
	豊橋北	64	4,356.00	68.06	**1,089.00**
	豊川	66	8,705.56	131.90	**2,176.39**
	田原	42	4,343.28	103.41	**1,085.82**
	豊橋南	51	6,920.00	135.69	**1,730.00**
	渥美	37	5,033.64	136.04	**1,258.41**
	新城	46	5,400.00	117.39	**1,350.00**
	豊川宝飯	68	8,732.59	128.42	**2,183.15**
	豊橋ゴールデン	62	5,792.59	93.43	**1,448.15**
	田原パシフィック	42	5,742.03	136.72	**1,435.51**
	豊橋東	52	6,450.00	124.04	**1,612.50**
西三河中分区	**岡崎**	83	13,650.00	164.46	**3,412.50**
	豊田	94	14,634.57	155.69	**3,658.64**
	岡崎南	88	10,972.40	124.69	**2,743.10**
	豊田西	111	12,600.00	113.51	**3,150.00**
	岡崎東	56	6,636.02	118.50	**1,659.01**
	豊田東	82	9,590.00	116.95	**2,397.50**
	岡崎城南	61	7,141.05	117.07	**1,785.26**
	豊田三好	19	4,998.15	263.06	**1,249.54**
	豊田中	54	10,068.42	186.45	**2,517.11**
	愛知三州	28	15,502.99	553.68	**3,875.75**
西三河分区	**刈谷**	95	19,907.61	209.55	**4,976.90**
	安城	49	8,900.00	181.63	**2,225.00**
	西尾	77	12,493.42	162.25	**3,123.36**
	碧南	64	10,484.44	163.82	**2,621.11**
	西尾一色	22	2,300.00	104.55	**575.00**
	高浜	32	2,950.00	92.19	**737.50**
	知立	56	5,827.78	104.07	**1,456.95**
	西尾KIRARA	52	7,896.40	151.85	**1,974.10**
	三河安城	64	9,612.97	150.20	**2,403.24**

地区補助金チェックリスト（2022-23）申請時用

本リストは、実施するプロジェクトの内容・項目について自己審査的にて活用するためのツールです。

各クラブは公金であるロータリー財団の補助金を使用しますので、申請書作成にあたっては責任をもって適正にプロジェクトの計画をお願いいたします。

本リストは、クラブ会長の責任のもと、申請書とともに提出してください。

プロジェクト申請前	
☐	2021年8月6日開催のロータリー財団セミナーおよび2022年2月18日開催の補助金管理セミナーを受講した。
☐	MOUを準備した。
☐	前年度（2021-22年度）に地区補助金を使用した場合、その報告書は提出済みである。
☐	すべての支出項目に、見積書、料金表またはカタログ等を添付してある。
☐	見積書の宛先はクラブ名になっている。
☐	開始日～終了日は2022年8月1日～2023年2月28日の範囲である。範囲内で実施ができない場合、申請書提出前に補助金委員会に相談し了解を得た。
☐	受益者が団体の場合、概要がわかるパンフレット等の資料が添付してある。
☐	協力団体がある場合、役割が記載されている。
☐	収支予算書の収入合計額と支出合計額は同額である。
☐	補助金管理用の口座は専用口座である。
☐	補助金専用口座の残金はゼロ”0”となっている。
☐	様式1に、2022-23年度会長、会長エレクトの署名がある。
☐	様式2-2に、様式1と同じプロジェクト担当者名と連絡先の記載がある。
☐	前年度（2021-22年度）とは異なるプロジェクトである。
☐	受益者は、ロータリアン、その親族、関係者以外の者になっている。
☐	ロータリアンが経営する事業所を業者として採用する場合、入札書類または、他の業者ではなくロータリアンの経営する事業所が得ればれた理由を説明できる資料が添付されている。
☐	申請時用のチェックリストが添付されている。

第2760地区ータリー財団委員長　朱宮　新治　宛

本チェックリストの内容について相違ありません。

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ロータリークラブ　　2022-23年度会長 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

第2760地区　2022 － 23 年度

ロータリー財団地区補助金（DG）　申請書

このことについて、別添 様式2による申請書のとおり、地区補助金を申請します。

記

金　　円

事業総額ではなく補助金申請金額を記載する

（添付書類）

1. クラブの覚書（MOU）**【PDF】**
2. 地区補助金申請書　様式2-1、様式2-2**【Excel】**
3. 見積書、料金表あるいはカタログ等**【PDF】**
4. チェックリスト（申請時用）**【Excel】**
5. その他

◆クラブ事務所電話番号

◆プロジェクト担当者　内容確認のためご連絡する場合があります

ご担当者氏名	本申請プロジェクトの担当者（**内容のわかる方**）の氏名を記載する
クラブでの役職	上記担当者の役職を記載する
電話番号	上記担当者の一番連絡の取りやすい電話番号を記載する
メールアドレス	上記担当者のメールアドレスを記載する

クラブの承認

○○○○○　ロータリークラブ会長ならびに会長エレクトとして、私たちはここに、当クラブが クラブの奉仕事業として本プロジェクトを実施することを決定したことを確認いたしました。

2022-23年度会長　2022-23年度会長氏名　承認日　2022/○/○

2022-23年度会長エレクト　2022-23年度会長エレクト氏名　承認日　2022/○/○

Excelで提出する

提出日 2022/○/○

第2760地区 2022 – 23 年度

ロータリー財団地区補助金（DG） 申請書

ロータリークラブ ○○○○ロータリークラブ　クラブ会員数 　　人

プロジェクト名

カテゴリー 　　種類 　　主な受益者

活動またはプロジェクトの「カテゴリー」「種類」「主な受益者」は ▼をクリックしてリストから選択する

実施場所

実施期間 開始日 2022 年 8 月 1 日 ～ 終了日 2023 年 2 月 28 日 （○日間）

実施日を記載する
できるだけ上記範囲内で実施するように計画する

実質の活動日数

◆プロジェクトの概要

1．このプロジェクトで何をしますか。

地域社会のニーズに即した貢献活動かどうかがポイント
なぜこの事業を行おうと思ったのか、どのような事業なのかを、**簡潔（200字程度）**に記載する

2．このプロジェクトで恩恵を受ける人数はどのくらいですか。（ロータリアン以外） 　　人

3．どのような恩恵を受けますか。

4．このプロジェクトを実施することにより、地域社会に対してどのような長期的影響が期待されますか。

5．このプロジェクトに貴クラブのロータリアンは何名参加しますか。（実人数） 　　人

6．これらのロータリアンは何をしますか。資金面以外の具体例を２つ挙げてください

①

②

ロータリー主導で、ロータリアンが積極的に参加することのできる活動が望ましい

7．本活動がロータリーの提唱プロジェクトであることをどのような方法で一般の人々に広報しますか。

8．協力団体が関与している場合、その団体名と役割を明記してください。

9．①2020-21年度及び②2021-22年度に地区補助金を利用している場合、プロジェクト名と主な受益者を明記してください。

①	2020-21年度に行ったプロジェクト （地区補助金を利用していない場合は「利用無し」と記載する）	受益者	
②	2021-22年度に行ったプロジェクト （地区補助金を利用していない場合は「利用無し」と記載する）	受益者	

Excelで提出する

提出日 2022/○/○

第2760地区 2022 – 23 年度

ロータリー財団地区補助金（DG） 申請書

ロータリークラブ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ クラブtel：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

担 当 者 名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ 連絡先tel：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

様式1と同じ担当者名と電話番号を記載（内容確認のためご連絡する場合があります）

◆収支予算書

◆補助金振込先専用口座情報

金融機関名		銀行コード	
支店名		支店コード	
口座種別	普通預金		
口座番号			
口座名義	2023年7月以降の名義（未定の場合はその旨記載する）		
フリガナ			

【収入】

収入源		金額（円）
1.	地区補助金申請額　別添の「22-23地区補助金利用可能額一覧表」を確認してください。	
2.	クラブ拠出額	
3.	その他の資金(具体的に記入)	
	プロジェクト収入合計額	

【支出】（具体的にお書きください。必要に応じて行を追加してください。）

	予算項目	業者名	見積り カタログ No.	単価 × 個数	金額（円）
1.	・明細を記載する			×	
2.	・見積書、カタログのNo.を記載する			×	
3.				×	
4.				×	
5.				×	
6.				×	
7.				×	
8.				×	
9.				×	
10.				×	
				プロジェクト支出合計額	

ロータリアンより物品・サービスを購入する ☐いいえ ☐はい

いずれかにチェックを入れる

Excelで提出する

地区補助金チェックリスト（2022-23）

本リストは、実施するプロジェクトの内容・項目について自己審査的にて活用するためのツールです。

各クラブは公金であるロータリー財団の補助金を使用しますので、責任をもって適正にプロジェクトの実施および報告書の作成をお願いいたします。

本リストは、クラブ会長の責任のもと、以下、「はい」、「いいえ」、「該当なし」のいずれかにチェックをして補助金報告書とともに提出してください。

プロジェクト進行中	はい	いいえ	該当なし
プロジェクトの内容は申請書と同一である。 （変更の可能性がある場合、その多寡に関わらず補助金委員会に相談している）	☐	☐	☐
クラブ拠出金を専用口座に振込みをした。	☐	☐	☐
資金の受け払いは、すべて専用口座より行っている。	☐	☐	☐
支払いは原則専用口座から振込みしている。 現金払いの場合は、個々の支払額と同額を口座から引き出している。	☐	☐	☐
補助金受領前に支出がある場合は、仮払金を専用口座に入金した後、専用口座から支払いを行っている。	☐	☐	☐
特別の事情があって個人のクレジットカードを使用する場合、その事情説明書を準備してある。	☐	☐	☐
補助金の使用開始は、2022年8月1日以降である。	☐	☐	☐
支払い内容がわかる証憑（請求書・領収書）をすべて揃える。	☐	☐	☐
出納帳の支出額に見合う証憑の突合せができるよう整理する。	☐	☐	☐
請求書・領収書の宛名は自ロータリークラブになっている。	☐	☐	☐
請求書・領収書の宛名は自ロータリークラブになっている。	☐	☐	☐
領収書に品目・数量・単価の明細が記載されている。	☐	☐	☐
領収書には、受領者の住所および氏名の記載がある。	☐	☐	☐
領収書は、他団体を含まない自クラブ宛てのみの領収書になっている。	☐	☐	☐
請求書・領収書等が他言語の場合、和訳と円換算額の記載がある。	☐	☐	☐
出納帳を作成する（預金通帳と出納帳の記載が一致している）。	☐	☐	☐
プロジェクトについて、報道機関、WEBや会報などに広告をしている。	☐	☐	☐
ロータリアンの経営する会社等を業者とする場合、適正な入札手続きが成されたことを示す証拠書類の用意がある。	☐	☐	☐

プロジェクト終了後	はい	いいえ	該当なし
プロジェクトの内容（予算、内容など）が変更となった場合、その多寡に関わらず、事前に補助金委員会に相談した。	☐	☐	☐
プロジェクトに残金が生じた場合、報告書作成前に補助金委員会に相談した。	☐	☐	☐
プロジェクト終了後、2ヶ月以内に報告書が提出できる。(最終提出期限　2023年3月31日)	☐	☐	☐
様式4-1、4-2 は、『別紙参照』と書かずに、報告が直接記入されている。	☐	☐	☐
様式4-1「プロジェクト概要」には、ロータリアンの具体的な活動が十分に記入されている。	☐	☐	☐
様式４-2 収入合計（7.収入）と支出合計（8.支出）は一致している。	☐	☐	☐
報告書の業者名と領収書の名称が同じである。	☐	☐	☐
申請書と異なる業者に発注した場合は、その理由を記載してある。	☐	☐	☐
事業費を一括して預金引き出しした場合、出納帳には項目毎に記載してある。	☐	☐	☐
支払い内容のわかる証憑（請求書・領収書）は、各A4用紙サイズにコピーされ、様式-４-2「財務報告・支出」項目順の番号が記載されている。	☐	☐	☐
通帳コピー（表紙、プロジェクトの取引明細の印字ページすべて）を用意した。	☐	☐	☐
預金出納帳（Excel）を用意した。	☐	☐	☐
ロータリアンの活動の様子がわかる写真データ2枚以上と、事業の証明となる新聞記事等を用意した。（JPEG等画像データを提出する）	☐	☐	☐
様式-3に、会長、会長エレクトの署名がある。	☐	☐	☐
様式4-2には、プロジェクト担当者の連絡先が記入されている。	☐	☐	☐
プロジェクト進行中・終了後のチェックリストが添付されている。	☐	☐	☐

第2760地区ータリー財団委員長　朱宮　新治　宛

本チェックリストの内容について相違ありません。

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ロータリークラブ　　2022-23年度会長 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

第2760地区　2022 – 23 年度

ロータリー財団地区補助金（DG）　報告書

このことについて、別添 様式4に基づく地区補助金対象事業の報告書を下記の通り提出します。

記

決定補助金額 金＿＿＿＿＿＿円

地区から支払われた補助金額を記載

（添付書類）

1. 地区補助金報告書　様式4-1、様式4-2**【Excel】**
2. 領収書**コピー**　原本はクラブで保存
3. 新聞掲載記事**コピー**　**掲載日がわかるように**コピーする
4. 記録写真**データ**　**ロータリアンの活動の様子がわかるもの**2枚以上
5. 専用口座通帳の表紙および取引明細ページの**コピー**
6. 預金出納帳**【Excel】**
7. チェックリスト（報告時用）**【Excel】**

各コピーは
A４サイズの用紙に統一する

◆クラブ事務所電話番号 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

◆プロジェクト担当者　内容確認のためご連絡する場合があります

ご担当者氏名	本申請プロジェクトの担当者（**内容のわかる方**）の氏名を記載する
クラブでの役職	上記担当者の役職を記載する
電話番号	上記担当者の一番連絡の取りやすい電話番号を記載する
メールアドレス	上記担当者のメールアドレスを記載する

本報告書に署名することで、私の知る限りにおいて、地区補助金の資金が管理委員会の指針に準拠し、認められた項目にのみ使用され、記載されたすべての情報が事実であり、かつ正確であることを認めます。補助金資金のすべての支出の報告書を地区に提出しました。

＿＿○○○○○＿＿ ロータリークラブ

2022-23年度会長　＿2022-23年度会長氏名＿　承認日 ＿202○/○/○＿

2022-23年度会長エレクト　＿2022-23年度会長エレクト氏名＿　承認日 ＿202○/○/○＿

Excelで提出する

提出日 202〇/〇/〇

第2760地区　2022– 23 年度

ロータリー財団地区補助金（DG）　報告書

ロータリークラブ　〇〇〇〇〇ロータリークラブ　　クラブ会員数　　人

プロジェクト名

主な受益者　恩恵を受けた人を具体的に記載する

実施場所

実施年月日　実際にプロジェクトを行った年月日を記載する　複数回行っている場合は全て記載する

◆プロジェクトの概要

1．このプロジェクトを簡潔に説明してください。

プロジェクトの説明や理念ではなく、**何を、どうしたか**、を記載する

2．このプロジェクトで恩恵を受けた人数はどのくらいですか（ロータリアン以外）　　人

3．どのような恩恵を受けましたか。

4．このプロジェクトに貴クラブのロータリアンは何名参加しましたか。（実人数）　　人

5．これらのロータリアンは何を行いましたか。資金面以外の具体例を２つ挙げてください。

①

活動のすべてを記載するのではなく、**厳選した2つを記載**する

②

6．地域社会に対するどのような長期的影響が期待されますか。

7．どのような方法で一般の人々に広報しましたか。

8．協力団体が関与している場合、その団体名と役割を明記してください。

Excelで提出する

提出日 202〇/〇/〇

第2760地区　2022 – 23 年度

ロータリー財団地区補助金（DG）　報告書

ロータリークラブ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　クラブtel：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

担 当 者 名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　連絡先tel：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

様式3と同じ担当者名と電話番号を記載（内容確認のためご連絡する場合があります）

◆財務報告（クラブは全ての支出の領収書を保管しなければなりません）

【収入】

収入源		予算（円）	決算（円）
1.	地区から受領した地区補助金の資金	補助金申請金額	地区から支払われた補助金額
2.	クラブ拠出額	申請時のクラブ拠出金額	実際のクラブ拠出金額
3.	その他の資金(具体的に記入)		
	プロジェクト収入合計額	申請時の事業総額☆	事業総額★

【支出】（具体的にお書きください。必要に応じて行を追加してください。）

項目		業者名	領収書No.	予算（円）	決算（円）
1.					
2.					
3.					
4.					
5.					
6.					
7.					
8.					
9.					
10.					
	プロジェクト支出合計額			☆と同額	★と同額

・申請書と同順に記載する
・申請書に無かった支出は、予算 0円を記載する
・領収書No.を記載する
・必ず実際に支払った金額を記載する
・収入と支出の合計が合っているか確認する

ロータリアンより物品・サービスを購入した　☐ いいえ　☐ はい

いずれかにチェックを入れる

Excelで提出する

ロータリークラブ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

プロジェクト名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

口 座 名 ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

銀 行 名 ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

支 店 名 ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

口座番号：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

預 金 出 納 帳

（必要に応じて行を追加してください）　　作成日 202〇/〇/〇

年　月	日	相 手 先	摘　要	引出・支払	預入・受取	残　高
		＊＊＊＊	＊＊＊＊＊＊	＊＊＊	＊＊＊	
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0

・預金通帳と記載が一致している
ただし、事業費を一括で現金引き出しをした場合、
項目ごとに記載している

Excelで提出する

申請日　202〇/〇/〇

RID2760　地区財団活動資金申請書

（ District Designated Fund：DDF ）

プロジェクトの種類　▼をクリックしてリストから選択する　　補助金No.　GG　オンライン申請を始めている場合はNo.を記載する

重点分野　☐ 平和構築と紛争予防　☐ 疾病予防と治療　☐ 水と衛生　☐ 母子の健康
☐ 基本的教育と識字率向上　☐ 地域社会の経済発展　☐ 環境

取り組む分野を1つ以上選択し、□をクリック

◆申請者の情報（派遣側代表提唱者）

ロータリークラブ

代表連絡担当者名　　役職

連絡先　tel　　Mail

◆プロジェクトの情報

プロジェクト名

プロジェクトの概要

プロジェクト実施地

実施国の代表提唱者　地区：　地区番号　　クラブ：　クラブ名

実施期間　開始　　年　　月　　日　～　終了　　年　　月　　日

プロジェクトの予算合計　　US$

◆プロジェクトの予算調達（必要に応じて行を追加してください）

資金源	詳細	金額（US$）	追加金	合計
現金	クラブ名を記載する		左記金額の5%	
DDF	RID2760		ー	
		国際財団活動資金（WF）申請金額		DDF合計の80%まで
		（DDF＋現金拠出＋WF）総合計		

上記の事業実施にあたり、右記のとおりDDFの申請をいたします。　　**US$**

＊オンライン申請書が作成されている場合は申請書のコピーも添付してください。

代表連絡担当者以外のプロジェクト担当委員（2名）

氏名		クラブ役職		連絡先Tel	
氏名		クラブ役職		連絡先Tel	

クラブ会長

ロータリークラブ　20〇〇-〇〇 年度会長　会長氏名

Excelで提出する